

(仮称) 中央図書館基本構想について

1. (仮称) 中央図書館基本構想策定の目的

築 50 年になる岡町図書館をはじめ、豊中市の公共施設の多くは順次更新の時期を迎えています。岡町図書館の建て替えを視野に入れ、今後の社会状況や多様な年代の市民ニーズの変化に対応した中央図書館機能を構築し、中央図書館を核とした施設配置や分館も含めた図書館全体の再編に向けた指針とするため、令和 2 年度（2020 年度）に「(仮称) 中央図書館基本構想」を策定します。なお、中央図書館の建設予定地については未定です。

2. (仮称) 中央図書館基本構想の主な論点

- ・ これからの図書館サービスのあり方や注力すべき取り組み
- ・ 施設配置に関する基本的な考え方
- ・ (仮称) 中央図書館の機能

3. 策定期期

令和 3 年（2021 年）3 月

4. 構想策定に向けてのこれまでの取り組み

- ・ 「豊中市立図書館における中央図書館機能について 意見書」
豊中市立図書館協議会（平成 31 年（2019 年）3 月）
- ・ 市民アンケート調査（令和元年（2019 年）9 月）
- ・ 来館者アンケート調査（令和元年（2019 年）10 月）
- ・ (仮称) 中央図書館基本構想策定委員会（庁内委員会）の開催
- ・ (仮称) 中央図書館基本構想 骨子作成（3 月予定）

5. 令和 2 年度（2020 年度）の取り組み予定

- ・ 図書館関係有識者・各種団体の意見聴取
- ・ 市民向けワークショップの開催
- ・ (仮称) 中央図書館基本構想策定委員会（庁内委員会）の開催
- ・ フォーラム
- ・ 構想素案への市民意見公募